

殺菌剤

登録番号 第18358号

カリグリーン

(炭酸水素カリウム水溶剤)



- 有効成分 炭酸水素カリウム 80.0%
- 性 状 類白色水溶性粉末
- 毒 性 普通物
- 有効年限 5 年
- 包 装 250g×40袋/ケース 500g×20袋/ケース
- 肥料の種類 粗製加里塩
- 登録番号 生第86632号
- 保証成分 水溶性加里 37.0%

[特 長]

- うどんこ病に対して治療効果を発揮します。
- 加里肥料としての登録もあり、病害防除と同時に肥料効果も期待できます。
- ミツバチ、蚕などに対して安全であり、チリカブリダニ、クモなどの天敵にもほとんど影響がありません。
- 作物の収穫前日まで使用でき、使用回数制限がありません。(但し、たばこの場合は収穫3日前まで2回以内です。)
- 日本農林規格 有機農産物 (JAS1605:2024) の附属書B (規定) 表B.1に適合する農薬です。

[適用病害と使用方法]

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (10a当り)	使用時期	本 剤 の 使用回数	使用方法	炭酸水素カリウムを含む農薬の総使用回数
麦 類	うどんこ病	500	60~150 ℓ	収穫前日まで	-	散布	-
果 樹 類 (ブルーベリーを除く)		800	200~700 ℓ				
ブルーベリー	うどんこ病 灰色かび病						
野 菜 類 (トマト、ミニトマトを除く)	うどんこ病	800~1000	100~300 ℓ				
	さび病 灰色かび病	800					
ト マ ト ミニトマト	うどんこ病	800~1000					
	さび病 灰色かび病 葉かび病	800					
ホ ッ プ	うどんこ病 灰色かび病		200~500 ℓ				
た ば こ	うどんこ病	800~1000	100~180 ℓ	収穫3日前まで	2回以内	2回以内	

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (10a当り)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	炭酸水素カリウム を含む農薬の 総使用回数
花き類・ 観葉植物 (きくを除く)	うどんこ病	800	150～500 ℓ	発病初期	-	散布	-
きく	うどんこ病 白さび病						

【上手な使い方】

- 5～7日間隔で3回散布がより効果的です（たばこは2回）。EBI (DMI) 剤などとのローテーション散布等がより効果的です。発病初期（病斑が少し見え始めた時期）の散布が効果的です。時期を失せず、散布するように注意してください。
- 強酸性の葉面散布剤との混用はさけてください。
- 補助成分の凝集によりゲル状の沈殿が生じることがあります。詰まりを防止するために散布機器のフィルターやストレーナーなどの濾過器を定期的に点検し、洗浄していただくようお願いします。

【使用上の注意】

1. 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
 2. 使用の際は展着剤を加用してください。
 3. 病害の発生初期に散布してください。なお、多発生の場合は効果の劣ることがあるので、所定範囲の高濃度で使用してください。
 4. 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調製してください。
 5. かぼちゃのうどんこ病に使用する場合、効果がやや低いので、多発生時には散布間隔を短くし、十分な散布量を確保してください。
 6. メロンに使用する場合、葉に軽微な褐点、もしくは軽い縮葉症状を生じることがあるので留意してください。
 7. 使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
 8. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
 9. 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
使用後は洗眼してください。
 10. 皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石鹸でよく洗い落としてください。
- ※ たばこに使用する場合は、日本たばこ産業株式会社の指導を受けてください。

【貯蔵上の注意】

直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥し子供の手の届かない場所に密封して保管してください。